

2020 年度 事業報告書

はじめに

本学は、1927年（昭和2年9月）に、我が国初のエックス線技師の養成機関として「島津レントゲン技術講習所」を設立しました。以来、一貫して変わらぬ建学の精神のもと、時代の要求に沿う高度な技術を修得した診療放射線技師を輩出するべく、診療エックス線技師制度の変遷に対応しながら、専修学校、専門学校、短期大学と技師教育一筋に歩みを進めて参りました。

このような歴史を継承し、社会の要請する、より高度な医療技術者を輩出するために、2007年（平成19年4月）に4年制大学である京都医療科学大学へ改組しました。

18歳人口の減少とともに私立大学を取り巻く厳しい環境の中、①放射線技術学科の深耕、内容の充実 ②医療専門職にふさわしい学士力の情勢と品性の確保 ③教育・研究環境の充実 ④法人・教学の健全な管理運営の維持 を基本方針として教育活動を展開しました。

については、2020年度事業報告書を作成しましたので、以下のとおりご報告します。

学園の概要

1) 建学の精神

品性を陶冶し有為の技術者を養成するを以て目的とす。



教育理念

医療科学に関する高度の知識及び科学技術について教育・研究するとともに、品性を陶冶し、国民の保健医療の向上に寄与できる有為の医療専門職の人材を育成する。

教育目的

京都医療科学大学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、医療科学に関する高度の知識及び技術について教育・研究するとともに、品性を陶冶し、国民の保健医療の向上に寄与できる有為の医療専門職の人材を育成することを目的とします。

2) 京都医療科学大学3つのポリシー

(ア) 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

京都医療科学大学では、建学の精神に沿って次のような人物を求めている。

- ① 医療科学における高度先端知識の修得に意欲を持つ人物
- ② 常に問題意識を持ち、課題解決に向けて思考し、理解しようという意欲を持つ人物
- ③ 多種多様な医療の職場環境において、常に明るく、協調性と積極性に富み、柔軟に対応できる素養のある人物

④ 診療放射線技師として、将来、社会貢献したいという意欲を持つ人物

求める能力

- ・ 基礎的な数学能力
- ・ 基礎的な国語能力
- ・ 基礎的な英語能力

(イ) 教育課程方針（カリキュラムポリシー）

京都医療科学大学では、ディプロマポリシーに要求される能力を修得するため、教養教育科目、専門基礎科目、専門科目、総合科目に区分し、以下の方針でカリキュラムを編成する。

- ① 教養教育科目では、社会における医療人としての幅広い人間性を形成するため、高等学校で学んだ基礎知識をさらに深める。また、科学的思考の基盤となる数学や物理学、生物学等を初年次に学び、科学技術の進展等に対応し得る統合された知の基盤を獲得するための科学的思考を養い、専門基礎科目への導入をはかる。さらに、生活の基盤及び人間に対する理解を深めるための科目を配置し、グローバル社会でチーム医療の一員として活躍するためのコミュニケーション能力を養う科目等を配置する。
- ② 専門基礎科目は、専門的知識や技術を学修するための基礎となる科目群であり、思考力、判断力を養い、進歩の著しい放射線技術学の実践応用に対応できる基礎知識を修得するため、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち及び理工学的基礎並びに放射線の科学及び技術を学ぶ科目等を配置する。
- ③ 専門科目では、実践を支える専門的知識・技術を確実に修得する科目として、診療画像技術学、核医学検査技術学、放射線治療技術学、医用画像情報学、放射線安全管理学、医療安全管理学等の科目群を配置する。さらに、学内の最新医療機器を用いた実験実習科目では、進歩の著しい放射線技術学分野の知識を確実にし、発展させ、学生自らが探求し、応用する能力を養う。
- ④ 総合科目では、これまでの学修の集大成として総合研究及び総合演習を実施する。総合研究では、学生の主体的な研究を通して、研究テーマの決定、問題解決能力、研究計画の立案能力、論文作成能力を体得する。総合演習では、専門基礎科目、専門科目で学修した内容について、知識・技術を総合的に整理して臨床現場で迅速に対応できる応用能力を身につける。また、学外での臨床実習を通して、臨床現場で役立つ診療放射線技師としての能力を養う。

(ウ) 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

京都医療科学大学の建学の精神により、以下のような能力を身につけ、かつ本学の学則に定める卒業に必要なすべての授業科目の単位を修得した者について、卒業を認定し学位を授与する。

- ① 品性を陶冶し、チーム医療の一員としてコミュニケーション能力と幅広い一般教養を兼ね備えている。
- ② 医療技術に関する専門的知識 及び 基礎となる知識を十分に修得している。
- ③ 思考力、理解力を有し日々進歩する技術に自ら対応できる能力を備えている。
- ④ 医療技術で地域社会・グローバル社会に貢献するとともに、国民の保健医療の向上に寄与し、人類の健康への願いを実現する強い意欲を持っている。

3) 法人の沿革

昭和2年9月	(1927年)	島津レントゲン技術講習所創立(各種学校) 修業期間 6ヵ月 入学定員 20名
昭和6年10月	(1931年)	修業期間を9ヵ月に延長 入学定員を25名に増員
昭和10年2月	(1935年)	校名を「レントゲン技術専修学校」と改称 修学期間を1年に延長 入学定員を30名に増員
昭和21年4月	(1946年)	入学定員を50名に増員
昭和27年4月	(1952年)	修学期間を2年に延長 総定員を100名に増員
昭和44年4月	(1969年)	修学期間を3年に延長 総定員を150名に増員
昭和45年4月	(1970年)	校名を「京都放射線技術専門学校」と改称
昭和52年11月	(1977年)	学校法人「京都放射線学園」設立 各種学校を専修学校に変更
昭和58年4月	(1983年)	校名を「京都医療技術専門学校」と改称 法人名称を「京都島津医療技術学園」と改称
昭和62年2月	(1987年)	短期大学設立準備室を開設
昭和63年12月	(1988年)	「京都医療技術短期大学」の設置認可 京都府知事所轄から文部大臣所轄に組織変更認可
平成元年4月	(1989年)	「京都医療技術短期大学」開学
平成3年8月	(1991年)	「京都医療技術専門学校」を廃止 法人名称を「島津学園」と改称
平成17年4月	(2005年)	4年制大学開設準備室を設置
平成18年4月	(2006年)	「京都医療科学大学」設置認可申請
平成18年11月	(2006年)	「京都医療科学大学」設置認可

平成 19 年 4 月	(2007 年)	「京都医療科学大学」開学
平成 23 年 10 月	(2011 年)	「京都医療技術短期大学」廃止

4) 設置する学校・学部・学科等

2020 年 4 月 1 日現在

設置する学校	学部	学科	修学年限
京都医療科学大学 (平成 19 年 4 月開学)	医療科学部	放射線技術学科	4 年

5) 定員等

2020 年 5 月 1 日現在 単位(名)

入学定員	収容定員	現員数
80	320	368

6) 学生数の状況

2020 年 5 月 1 日現在 単位(名)

学年	男子	女子	計
1 年	50	48	98
2 年	51	41	92
3 年	54	41	95
4 年	54	29	83
合計	209	159	368

7) 入試の状況

2021 年入試状況 単位(名)

志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
468	423	117	90

8) 国家試験の状況

2021 年 3 月末合格状況 単位(名)

卒業生【学位授与】数	国家試験受験者数	国家試験合格者数
76	74	67

9) 卒業生の就職状況

2021年5月1日現在 単位(名)

大学院進学	国公大付属	私立大附属	国公立病院	公的施設	私立病院 企業附属	検診系/他
0	3	2	13	11	28	13

10) 教職員の概要

2021年3月31日現在 単位(名)

教員					専任職員
教授	准教授	講師	助教	兼任教員	
12	3	5	3	35	19

教員が有する学位

職位	学位	氏名	性別
学長/教授	博士(医学)	遠藤 啓吾	男
教授	博士(医学)	笠井 俊文	男
教授	博士(薬学)	齊藤 睦弘	男
教授	博士(医学)	柴田 登志也	男
教授	博士(工学)	佐藤 敏幸	男
教授	博士(医学)	渡邊 祐司	男
教授	博士(工学)	森 正人	男
教授	博士(医学)	江本 豊	男
教授	博士(医学)	大野 和子	女
教授	博士(医学)	松尾 悟	男
教授	博士(保健学)	水田 正芳	男
教授	博士(工学)	澤田 晃	男
准教授	博士(工学)	田畑 慶人	男
准教授	博士(工学)	石垣 陸太	男
准教授	博士(保健学)	松本 圭一	男
講師	修士(英語教授法)	山本 美津子	女
講師	学士(文学)	遠山 景子	女
講師	修士(工学)	赤澤 博之	男
講師	修士(文学)	富高 智成	男
講師	博士(保健学)	霜村 康平	男
助教	博士(文学)	青野 美幸	女
助教	博士(薬学)	屋木 祐亮	男
助教	修士(保健学)	桑原 奈津美	女

11) 学費

2016 年度以前入学者

単位(円)

学費	1 年次		2 年次以降	
	入学時	後期	前期	後期
入学金	350,000	—	—	—
授業料	400,000	400,000	400,000	400,000
施設設備費	300,000	—	300,000	—
実験実習料	175,000	175,000	175,000	175,000
計	1,225,000	575,000	875,000	575,000

2017 年度以降入学者

単位(円)

学費	1 年次		2 年次以降	
	入学時	後期	前期	後期
入学金	250,000	—	—	—
授業料	450,000	450,000	450,000	450,000
施設設備費	175,000	175,000	175,000	175,000
実験実習料	145,000	175,000	175,000	175,000
計	1,020,000	800,000	800,000	800,000

12) 役員概要

①役員

2021 年 3 月 31 日

理事：定数 8 名 現員数 8 名			監事：定数 2 名 現員数 2 名	
役職		氏名	役職	氏名
理 事	理事長	中本 晃	監 事	高橋 一浩
	学長	遠藤 啓吾	監 事	藤井 浩之
	常務理事	鈴木 英文		
	外部理事	伏木 信次		
	外部理事	平岡 眞寛		
	外部理事	小西 淳二		
	外部理事	山田 惠		
	外部理事	上田 輝久		

②評議員

評議員：定数 17 名 現員数 17 名			
中本 晃*	鈴木 英文*	伏木 信次*	山田 恵*
上田 輝久	溝脇 尚志	中本 裕士	錦 成郎
玉田 彰	西谷 源展	神澤 良明	埜藤 眞純
藤田 透	伊藤 邦昌	佐藤 敏幸	森 正人
大野 和子	*は理事と兼任		

事業の概要

1) 中長期目標

建学の精神、教育理念、教育目的のもと 3 つのポリシーを具現化するため中長期計画を策定する。

基本方針

- ① 医療科学技術の進歩に対応できる人材を育成する。
- ② 医療専門職にふさわしい学士力の醸成と品性の確保を目指す。
- ③ 教育研究環境を充実させる。

目標

基本方針に則り、2022 年度において達成する目標を次のように定める。

- ① 入学したくなる教育体制と修学支援体制が作られている。
- ② 学びやすく自修意欲がわく学内環境が整備されている。
- ③ 地域に評価される社会貢献活動を行っている。
- ④ 国際交流が活発に行われている。
- ⑤ FD、SD 活動が定常化している。
- ⑥ PDCA サイクルの展開が行われている。

2) 2020 年度の事業内容

(ア) 新型コロナウイルスへの対応

新型コロナウイルスの感染状況に応じて、様々な学びの支援を実施した。

- ① オンライン講義等の取り組み (ZOOM 講義、Moodle)
- ② ノートパソコン・Wifi ルーター (通信料大学負担) の無償貸与
- ③ ZOOM 講義専用スタジオの設置
- ④ 教科書 及び 講義資料を大学負担で郵送
- ⑤ 教室の密を下げるための、教室間映像・音響連携システムの導入
- ⑥ 家計急変学生に対する本学独自の「新型コロナ特別学納金減免制度」

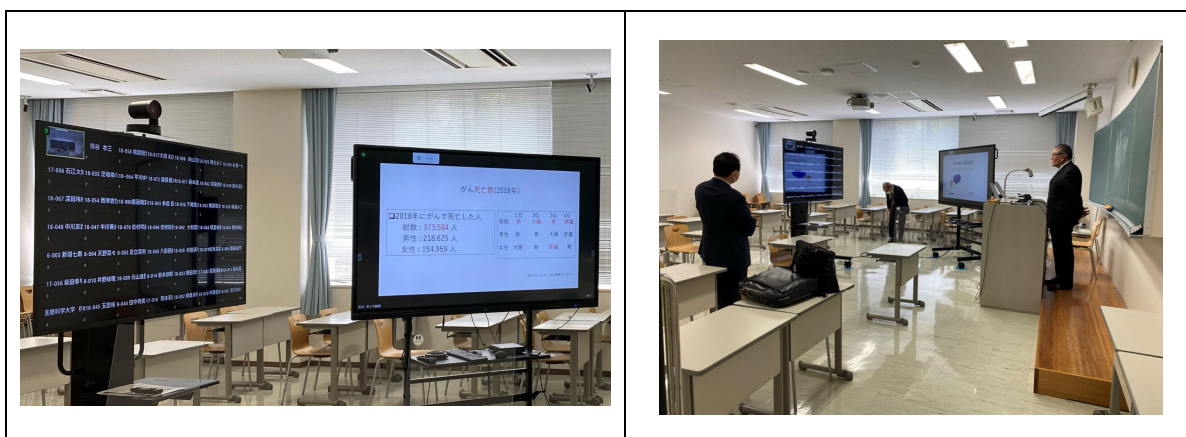
新型コロナウイルスの影響で家計が急変した学生を対象に、学納金減免を実施

【27 名：総額 852 万円】

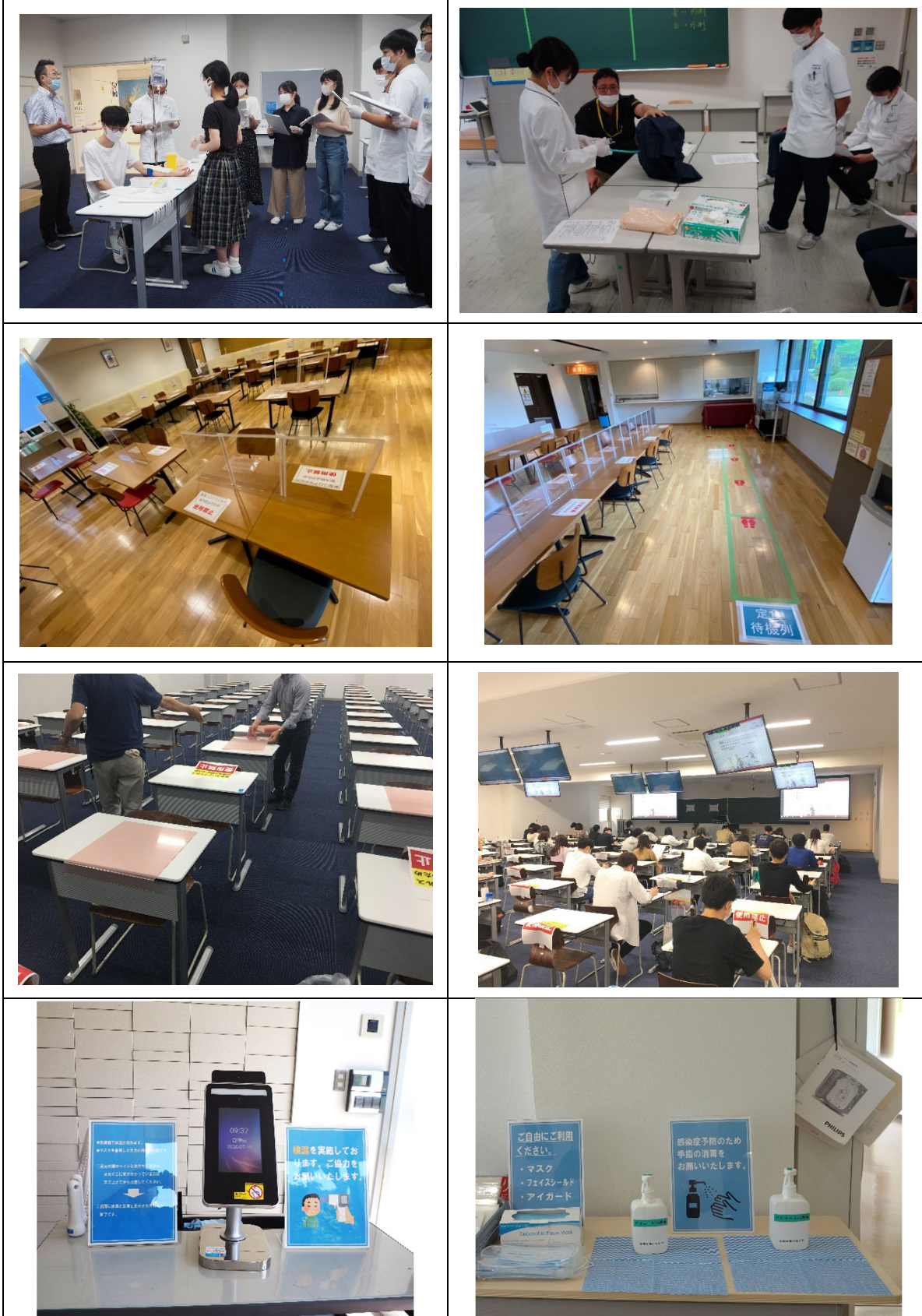
アクリル板などを利用した感染対策



授業配信用 ZOOMRooms の導入



徹底した感染対策のもとでの対面授業の実施



(イ) オープンキャンパスの「来校型とオンライン」のハイブリッド開催

本年度は、コロナ禍において、どのようにして受験生（来校者）ならびに本学教職員・在学生の安全を確保しながら開催するかが最大の課題であった。初めての試みとして、オンラインでのオープンキャンパスを実施した。7月以降は、3密を避けることを重視し、来校型のオープンキャンパスとオンラインオープンキャンパスのハイブリッド形式をとった。来校型のオープンキャンパスにおいても、完全予約制で受付時間を30分毎に区切り、30分5組（5家庭）を上限とするなどの感染対策を行いながら開催した。



(ウ) 大学機関別認証評価（日本高等教育評価機構） 適合認定

2020年11月17日、18日の2日間、公益財団法人日本高等教育評価機構の大学機関別認証評価を受審した。本制度は、学校教育法第109条第2項に基づき、教育及び研究、組織及び運営並びに施設及び設備等の総合的な状況に関し、文部科学大臣の認証を受けた評価機関が実施する評価を7年以内に受審することが義務付けられている制度で、本学は2007年の4年制大学開学以来、2013年の受審に次いで2度目の受審となる。

本年度はコロナ禍の受審となり、大学紹介や施設見学は動画を事前に送付するよう指示があり、面談についてはZOOMを活用して行われた。

結果、3月16日に適合認定を受けた。



会場の様子

学生面談

(エ) 学生支援環境の整備

多目的人工芝グラウンド整備事業 及び 同寄付金募集活動

本学のグラウンドは京都市内から移転した30年以上前に整備され、以降は大がかりな改修ができないままであった。2007(平成19年)年の4年制 大学開学時に体育授業を必須科目から廃止したこともあり、利用頻度が下がっていた。近年では、2017年(平成29年)の台風18・21号による被害もあり、使用できない状況が続いていた。在学生からは、グラウンド改修に対する要望が続いていた。



以上のことから、本年度から 多目的人工芝グラウンドの整備 並びに 周辺の改修等を開始した。また、それに伴い寄付金の募集活動を行った。総事業費1億1千3万円に対し、学友会、保護者、教職員、島津製作所グループ様のご協力により、1億2百万円の寄付が集まった。

2020年度は、グラウンド本体工事が完了した。引き続き2021年度は周辺工事を行う。



3) 学生生活

主な年間行事


2020年4月3日	2020年度 京都医療科学大学 入学式を挙	
2020年9月2日	OSCE 実施	
2020年10月26日 2020年11月6日 2020年11月9日 2020年11月13日	島津資料館見学（1年生対象） 2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止で密を避けるため4回に分散して実施	
2020年11月9日	自己PR作成講座	

2020年11月12日	メイクアップ講座
2020年11月18日・25日	スーツ着こなし講座 
2021年2月10日	レントゲン祭参加 (ZOOM LIVE 配信)
2021年3月6日	第11回 京都医療科学大学 卒業式を挙

4) 海外交流

本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施せず

5) 地域貢献

区分	内容	詳細
体験	「地域ふれあいサイエンスフェスタ 2020」にWEBコンテンツ提供 	亀岡市ギャラリー (11月)

6) 学生募集活動

入試日程

区分	日程	会場
総合入試	2020年10月17日	本学
推薦入試	2020年11月21日	本学、大阪、名古屋
社会人入試	2020年11月21日	本学
一般前期	2021年2月6日	本学、京都、大阪、名古屋、東京、福岡
一般後期	2020年2月27日	本学

オープンキャンパス開催日

開催	開催日	参加者数 (参加者総数)
WEB 開催	2020年5月10日	124人
	2020年6月7日	124人
	2020年7月11日	101人
来校	2020年7月12日	80人
	2020年7月19日	49人
	2020年7月26日	50人
WEB 開催	2020年8月8日	134人
来校	2020年8月10日	70人
	2020年8月15日	44人
来校・WEB 同時開催	2020年9月13日	129人(来校)・81人(WEB)
	2020年10月31日	146人(来校)・97人(WEB)
	2020年12月19日	74人(来校)・40人(WEB)
	2021年3月20日	52人(来校)・42人(WEB)

7) 学生の研究支援

学会名	日程及び場所	発表演題
※本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施せず		

8) 外部資金の獲得状況

2020年度4月現在

区分	研究課題名	区分	代表研究者
科研費	機械学習による FDG-PET 画像の画質自動判定のための効率的な教師データ作成	基盤研究(C)	松本 圭一
科研費	参加型臨床実習実現に向けた放射線技師学生のための医療接遇教育システムに関する研究	基盤研究(C)	松尾 悟
科研費	リスク臓器線量及び装置の物理干渉を考慮した全方位照射空間における照射軌道の最適化	基盤研究(C)	澤田 晃
科研費	CT 検査プロトコル単位での放射線線量を管理可能なシステム開発	基盤研究(C)	森 正人
科研費	Transxend 検出器の原理を用いた骨構造および骨密度の抽出と腎結石の検出	若手研究(B)	霜村 康平
受託研究	放射線安全規制研究推進事業 円滑な規制運用のための水晶体の放射線防護に係るガイドラインの作成		大野 和子
受託研究	PET/CT 装置の画質評価のための解析ソフトの検証研究		松本 圭一

9) FD・SD活動

研修日	研修名称	主催
2020年8月25日	オンライン授業における著作権上の留意点 (オンライン講演)	古家野法律事務所 東岡由希子 (法人事務局)
2020年8月26日	SD 共同研修プログラム「効率的な会議の進め方」 (オンライン講演)	公益財団法人 大学コンソーシアム京都 教育開発事業部 SD事業担当
2020年9月1日	初年次教育実践セミナー (オンライン開催)	初年次教育実践セミナー事務局

2020年9月20日	オンライン広報講座（オンライン開催）	株式会社マインドシェア
2020年11月11日	学校現場における労働時間管理と課題、その対応方法（大阪）	SRK「私学労務セミナー」
2020年11月24日	全国キャリア教育・就職ガイダンス（オンライン開催）	独立行政法人 日本学生支援機構
2020年12月11日	令和2年度「学生生活にかかる喫緊の課題に関するセミナー」	JASSO
2020年12月15日	「学校法人会計の基礎～超入門～（オンライン研修）」	公益財団法人 大学コンソーシアム京都 教育開発事業部 SD事業担当
2021年1月29日	SARTRAS の授業目的公衆送信補償金制度（オンライン研修）	一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会
2021年2月9日	オンライン講義でのひとくふう（オンライン講演）	京都大学医学部 山本憲（FD委員会）
2021年3月2日	女性活躍・ハラスメント規制法（オンライン講演）	古家野法律事務所 古家野晶子（法人事務局）

10) 寄付の状況

2021年3月末現在

寄付区分			件数	金額
現金寄付	一般寄付金		37件	4,875,000円
	特別寄付金	グラウンド	112件	84,683,000円
		その他	3件	52,674,000円

11) 施設等の状況

(1) 土地

種別	所在地	面積	備考
校地	京都府南丹市園部町小山東町今北1番3	20,563 m ²	

(2) 建物

種別	構造	面積	備考
本館	鉄筋コンクリート造5階建	3,179.32 m ²	内未登記 (66.51 m ²)
校舎 (1号館)	鉄筋コンクリート造3階建	7,262.33 m ²	
校舎 (2号館)	鉄筋コンクリート・鉄骨造り5階建		
ボンベ庫	ストレート葺ブロック造平屋建	4.00 m ²	
屋外学生休息施設	鉄骨造	23.10 m ²	未登記
合計		10,468.75 m ²	

(3) 施設設備の整備状況

多目的人工芝グラウンド整備事業

グラウンド全面人工芝

テニスコート1面 , フットサルコート・野球 共用 コート1面, 野球用バッティングゲージ
日よけシェルターなど



全景 及び 日よけシェルター



テニスコート



フットサル 野球共用コート



バッティングゲージ

財務比率の推移

5カ年連続財務比率表を下記に掲載する。

(1) 貸借対照表関係比率

単位%

比率名	算出方法	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	全国平均*1	自己評価*2
固定資産構成比率	固定資産	69.57	80.86	79.23	76.59	76.90	83.6	～
	総資産							
有形固定資産構成比率	有形固定資産	67.81	78.97	76.92	73.80	73.94	51.5	～
	総資産							
特定資産構成比率	特定資産	1.74	1.88	1.89	2.02	2.18	28.9	△
	総資産							
流動資産構成比率	流動資産	30.43	19.14	20.77	23.41	23.10	16.4	○
	総資産							
固定負債構成比率	固定負債	1.74	1.88	2.14	2.16	2.22	3.7	○
	総負債＋純資産							
流動負債構成比率	流動負債	8.11	6.54	6.00	8.79	6.03	3.3	～
	総負債＋純資産							
内部留保資産比率	運用資産－総負債	21.73	11.94	14.32	14.12	16.33	39.1	～
	総資産							
運用資産余裕比率	運用資産－外部負債	155.99	89.55	106.26	107.31	97.16	3.4	○
	経常支出							
純資産構成比率	純資産	90.14	91.58	91.86	89.05	91.75	93.1	～
	総負債＋純資産							
繰越収支差額構成比率	繰越収支差額	-11.12	-21.14	-22.90	-22.00	-25.96	-11.2	～
	総負債＋純資産							
固定比率	固定資産	77.18	88.30	86.25	86.01	83.81	89.9	～
	純資産							
固定長期適合率	固定資産	75.71	86.52	84.28	83.97	81.83	86.4	～
	純資産＋固定負債							
流動比率	流動資産	375.08	292.55	346.43	266.23	383.16	503	～
	流動負債							
総負債比率	総負債	9.86	8.42	8.14	10.95	8.25	6.9	～
	総資産							
負債比率	総負債	10.93	9.19	8.86	12.30	8.99	7.5	～
	純資産							
前受金保有率	現金預金	657.05	354.96	394.32	395.42	490.24	891.1	～
	前受金							
退職給与引当特定資産保有率	退職給与引当特定資産	100	100	100	100	100.00	63.1	○
	退職給与引当金							
基本金比率	基本金	97.56	100	100	100	100.00	99.6	～
	基本金要組入額							
減価償却比率	減価償却累計額(図書除く)	47.97	34.09	37.37	39.19	41.70	51.4	～
	減価償却資産取得価格							
積立率	運用資産	94.67	58.97	58.62	63.54	55.70	83.6	～
	要積立額							

(2) 事業活動収支計算書関係比率

単位%

比率名	算出方法	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	全国平均*1	自己評価*2
人件費比率	人件費	54.02	52.37	51.87	53.24	52.64	54.2	～
	経常収入							
人件費依存率	人件費	62.58	65.75	61.70	64.92	67.40	106.9	○
	学生生徒等納付金							
教育研究経費比率	教育研究経費	32.26	39.45	39.11	39.46	43.43	38.2	～
	経常収入							
管理経費比率	管理経費	11.77	13.58	14.31	14.11	13.54	12.9	～
	経常収入							
借入金等利息比率	借入金等利息	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.1	～
	経常収入							
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額	10.16	4.76	2.68	-5.36	6.11	3.1	～
	事業活動収入							
基本金組入後収支比率	事業活動支出	10781.87	187.35	109.85	105.36	118.17	108.1	～
	事業活動収入-基本金組入額							
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金	86.32	79.65	84.07	82.01	78.11	50.7	○
	経常収入							
寄附金比率	寄附金	6.86	9.16	7.77	8.42	15.71	19.2	△
	事業活動収入							
経常寄附金比率	教育活動収支の寄附金	0.03	3.59	4.02	4.13	3.56	18.9	△
	経常収入							
補助金比率	補助金	8.89	13.88	12.27	9.99	13.84	13.2	～
	事業活動収入							
経常補助金比率	教育活動収支の補助金	8.60	10.69	9.48	10.47	14.29	12.3	～
	経常収入							
基本金組入率	基本金組入額	99.17	49.17	11.41	0.00	20.55	10.3	～
	事業活動収入							
減価償却額比率	減価償却額	13.40	17.78	19.96	19.35	17.51	13.9	～
	経常支出							
経常収支差額比率	経常収支差額	1.95	-5.40	-5.29	-6.81	-9.61	-5.5	～
	経常収入							
教育活動収支差額比率	教育活動収支差額	1.79	-5.40	-5.29	-6.82	-9.62	-12.7	～
	教育活動収入計							

*1 全国平均：日本私立学校振興・共済事業団発行「今日の私学財政 2020 年度版」に記載するところの小規模（～0.5千人）法人の値を引用

*2 「自己評価」欄の説明：

○ 全国平均と比べて優れている △ 全国平均と比べて劣っている ～どちらともいえない

教員研究業績

(1) 原著論文

1. **Kuwabara N**, Takuwa H, Takeuchi M, Kawashima H: Can digital breast tomosynthesis improve identification of malignant calcifications?, Radiological Physics and Technology,2020,13 (3) ,249-255
2. Arimitsu K, **Yagi Y**, Koshino K, Nishito Y, Higuchi T, Yasui H, Kimura H : Synthesis of 18F-labeled streptozotocin derivatives and an in-vivo kinetics study using positron emission tomography, Bioorganic & Medicinal Chemistry Letters, 2020, 30(17), 127400
3. Onizawa H, Kato H, Kimura H, Kudo T, Soda N, Shimizu S, Funabiki M, **Yagi Y**, Nakamoto Y, Priller J, Nishikomori R, Heike T, Yan N, Tsujimura T, Mimori T, Fujita T : Aicardi–Goutières syndrome-like encephalitis in mutant mice with constitutively active MDA5, International Immunology, 2020, dxaa073
4. Tanaka T, Ishikawa R, Nakagomi K, Miyasa K, Satoh K, Yakami M, Akasaka T, Onoue K, Kubo T, Nishio M, **Emoto Y**, Togashi K : Adaptive Voxel Matching for Temporal CT Subtraction, Journal of Digital Imaging,2020,33,1543-1552
5. **大野 和子** : 水晶体の被曝線量引き下げと整形外科医の放射線誘発白内障の予防, 臨床整形外科, 2020 (2) , 55 115-119
6. **大野 和子** : 被ばくの基礎知識,京都府立医科大学雑誌, 2020, 129 (2) , 147-152, 2020
7. **松本 圭一**, 小村 拓夢, 金城 由門, 竹内 健太郎, 柄本 和輝, **遠藤 啓吾** : SPECT 投影データをを用いた脳ファントムの減弱補正 ,核医学技術, 2020, 40(4), 399-406
8. 竹下 翔, **石垣 陸太**, **富高 智成**, 鈴木 秀宣, 河田 佳樹, 仁木 登 : 一般撮影の患者別画像参照支援システム, 電子情報通信学会論文誌 D, 2020, J103 NO. 1,34-41

(2) 著書・報告集など

9. Tanaka K, Kenward Vong (Editor), **Yagi Y**, Kawashima H, Arimitsu K, Hasegawa K, and Kimura H 7: Hasegawa K, Kawashima H, Yagi Y, and Kimura H : Single-Photon Emission Computed Tomographic Imaging in Live Animals : Handbook of in vivo chemistry in mice : from lab to living system, WILEY, 2020
10. Tanaka K, Kenward Vong (Editor), Hasegawa K, Kawashima H, **Yagi Y**, and Kimura H,: Radiotherapeutic Applications,Handbook of in vivo chemistry in mice : from lab to living system, WILEY, 2020

11. 赤澤 博之, ①放射線治療概論 放射線治療装置・器具 ②外部照射術式と線量分布 全身照射 ③被ばく線量測定器 ④環境測定器, 図解 診療放射線技術実践ガイド 第4版, 文光堂, 2020, ① 698-707 ②787-790 ③923-929 ④930-933
12. 赤澤 博之, 笠井 俊文: 診療画像機器学, 診療放射線技師国家試験 完全対策問題集 2021年版, オーム社, 2020, 18-67, 398-436
13. 赤澤 博之, 小野木 満照, 笠井 俊文, 北村 茂三, 桑原 奈津美, 近藤 裕二, 藤原 政雄, 水田 正芳, 村中 博幸: X線発生装置, よくわかる診療画像機器学, オーム社, 2020, 10-65
14. 赤澤 博之, 山口 成厚, 西村 明久, 森川 恵子 (他 46名), ①画像のデジタル化とデータ形式 ②画像の情報量と圧縮 ③画像の幾何学補正 (座標変換), 新・医用放射線技術実験 第4版 基礎編, 共立出版株式会社, 2020, ① 342-345 ② 345-351 ③382-384
15. 赤澤 博之, 妹尾 淳史, 安部 真治, 小倉 泉 (他 46名), ①X線管焦点の測定 ②自動露出制御機構の特性 ③FPDの画像特性, 新・医用放射線技術実験 第4版 臨床編, 共立出版株式会社, 2020, ① 62-67 ② 67-71 ③ 76-79
16. 赤澤 博之, 笠井 俊文: 第II部 (年別) 第2章 診療画像機器学, 2020, 398-436
17. 遠藤 啓吾, 杜下 淳次, 小倉 明夫, 片渕 哲朗, 赤澤 博之, 西谷 源展 編, 図解診療放射線技術実践ガイド 第4版 文光堂, 2020
18. 遠藤 啓吾, 杜下 淳次, 中村 泰彦 編, 診療放射線技師臨床実習テキスト, 文光堂, 2020
19. 大野 和子: 医療放射線を取り巻く法改正について, JAPI, 2020, 23 (3), 9-13, 2020.10.15
20. 大野 和子: 医療被ばくへの対応 患者への医療被ばくの説明, 図解診療放射線技術実践ガイド 第4版, 文光堂, 2020, 965-968
21. 大野 和子: コロナ禍と放射線教育, 放射線教育フォーラム, NPO 法人放射線教育フォーラム ニュースレター, 2020, 77, 43840
22. 笠井 俊文 (編著), 第1章 総論, よくわかる診療画像機器学, オーム社, 2020, 2-7
23. 笠井 俊文 (編著), 北山 彰: 第12章 X線撮影技術学, 診療放射線技師国家試験 合格! My テキスト, オーム社, 2020, 679-754
24. 笠井 俊文 (編著), 赤澤 博之, 第I部 (精選) 第2章 診療画像機器学, 診療放射線技師国家試験 完全対策問題集, オーム社, 2020, 18-67
25. 桑原 奈津美, 笠井 俊文, 赤澤 博之, 水田 正芳, 小野木 満照, 藤原 政雄, 村中 博幸, 北村 茂三, 近藤 裕二: 第8章 超音波診断装置, よくわかる診療画像機器学, 2020, オーム社, 2020, 289-318
26. 澤田 晃: 図解診療放射線技術実践ガイド第4版, 文光堂, 2020, 766-771

27. 松本 圭一, 日本核医学技術学会 出版委員会 編: SPECT と PET の画像評価法, 新核医学技術総論 [技術編], 山代印刷株式会社, 2020, 321-339
28. 松本 圭一: PET 装置・PET/CT 装置・PET/MR 装置, 図解診療放射線技術実践ガイド 第4版: 第一線で必ず役立つ知識・実践のすべて, 文光堂, 2020, 513-521
29. 松本 圭一, 中本 裕士: PET 検査と画像読影—腫瘍系—, 図解診療放射線技術実践ガイド 第4版: 第一線で必ず役立つ知識・実践のすべて, 文光堂, 2020, 639-650
30. 松本 圭一: 装置の保守・管理方法—PET 装置—, 図解診療放射線技術実践ガイド 第4版: 第一線で必ず役立つ知識・実践のすべて, 文光堂, 2020, 673-677
31. 松本 圭一: Aladdin Program (アラジンプログラム) 機能を活用したホフマン 3D 脳ファントムの減弱補正, GE Smart Mail # 197, 2020, https://landing1.gehealthcare.com/202012_voice_img_mi_01.html,
32. 松本 圭一, 立石 宇貴秀, 大崎 洋充, 鈴木 一史, 島田 直毅, 赤松 剛, 平成 30・31 年度ワーキンググループ報告—がん FDG-PET における定量的指標の標準化に向けたファントム試験手順書および画像評価手法の確立—, 核医学, 2020, 58(1), 15-17
33. 水田 正芳, 笠井 俊文, 赤澤 博之, 小野木 満照, 藤原 正雄, 村中 博幸, 北村 茂三, 桑原 奈津美, 近藤 裕二, : X 線映像システム, よくわかる診療画像機器学, オーム社, 2020, 68-103
34. 水田 正芳, 笠井 俊文, 第 3 章 X 線映像システム, オーム社, 2020, 2-7, 168-103
35. 安部 真治, 小田 紘弘, 小倉 泉, 小山 修司 編, 松本 圭一, 向井 孝夫, 村瀬 研也: 断層画像 (Transmission CT・Emission CT 画像), 新・医用放射線技術実験—基礎編—第4版, 共立出版, 2020, 397-410
36. 岡沢 秀彦, 伊藤 浩, 渡邊 祐司, 野上 宗伸, 栗原 宏明, 伊藤 公輝, 田所 匡典, 小林 靖宏, 関根 鉄朗, 久保 均, 吉川 健啓, 佐々木 道郎, 平成 29・30 年度 ワーキンググループ報告: PET/MRI の標準的撮像法の確立と定量性評価, 核医学, 2020, 57(1), 27-29
37. 野上 宗伸, 渡邊 祐司: PET/MR の臨床: PET/MR の臨床肺野, 診断と治療社, 2000, 51-61

(3) 国際会議発表

38. Sawada A, Murashima K, Sueoka M, Ishihara Y, Kokubo M, Moriyama M : Calculation of an automatic irradiation path for dynamic-wave-arc irradiation, 20th Asia-Oceania Congress of Medical Physics, 2020.10, Phuket(Online)
39. Takeshita S, Ishigaki R, Tomitaka T, Suzuki H, Kawata Y, Niki N, Usefulness of patient-specific past X-ray image reference support system in the facilities for severely

disabled children and persons ,Proceedings of SPIE,2020.2,Vol.11318,11318OR-1-10

40. Akamatsu G, Shimada N, **Matsumoto K**, Daisaki H, Suzuki K, Oda K, Senda M, Tateishi U, Terauchi T, 5-year progress on imaging performance of commercial PET scanners: a multi-center study towards harmonization of FDG-PET, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging 2020 Annual Meeting, 2020. 7, Virtual
41. Shimada N, Akamatsu G, **Matsumoto K**, Daisaki H, Suzuki K, Oda K, Senda M, Tateishi U, Terauchi T, A multi-center phantom study towards harmonization of FDG-PET: variability in maximum and peak SUV in relation to image noise, Society of Nuclear Medicine and Molecular Imaging 2020 Annual Meeting, 2020. 7, Virtual

(4) 国内会議発表

42. **大野 和子** : 医療放射線の安全利用, 第 93 回日本整形外科学会総会, 2020.6.11, オンライン開催
43. **大野 和子** : 医療スタッフの放射線安全に係るガイドライン～水晶体の被ばく管理を中心に～, 日本保健物理学会第 53 回研究発表会, 2020.6.30, オンライン開催
44. **大野 和子**, 横山 須美, 夏目 良典, 松本 一真, 関口 寛, 伊藤照生, 日本保健物理学会第 53 回研究発表会企画シンポジウム・眼の水晶体の線量モニタリング及び放射線防護の動向, Jpn. J. Health Phys, 2020, 55 (4) , 2020.10.15
45. **大野 和子** : 放射線科専門医に求められるリスクコミュニケーション, JCR ミッドサマーセミナー2020, 2020.7.19, オンライン開催
46. **桑原 奈津美**, 和田 真由子, 松浦 礼佳, 竹内 恵, 多久和 晴子, 中村 有輝, 川島 博子 : 超音波検査用ゼリーがマンモグラフィに及ぼす影響, 第 28 回日本乳癌学会学術総会, 2020.10, オンライン開催
47. **桑原 奈津美**, 和田 真由子, 松浦 礼佳, 瀬戸 智晴 : マンモグラフィにおける超音波検査用ゼリーのアーチファクトの確認, 令和元年度近畿地域診療放射線技師会学術大会, 2020.2, 京都テルサ
48. **富高 智成**, 向居 暁, 中田 英利子, 清水 寛之 : 失敗の認知と記憶に関する調査研究 (2) —失敗の意味に関する自由記述データの共起ネットワーク分析—, 日本心理学会第 84 回大会, 2020.9-11, オンライン開催
49. **松本 圭一**, 立石 宇貴秀, 大崎 洋充, 鈴木 一史, 島田 直毅, 赤松 剛 : がん FDG-PET における定量的指標の標準化に向けたファントム試験手順書および画像評価手法の確立, 第 60 回日本核医学会学術総会, 2020.11, 神戸国際会議場
50. **松本 圭一**, 赤松 剛, 島田 直毅, 大崎 洋充, 鈴木 一史, 織田 圭一, 千田 道雄, 立石

宇貴秀, 寺内 隆司: 診療用 PET 装置のイメージング性能の進歩: 新旧 32 装置のファン
トム画像評価, 第 60 回日本核医学会学術総会, 2020.11, 神戸国際会議場

51. 松本 圭一, 島田 直毅, 赤松 剛, 大崎 洋充, 鈴木 一史, 織田 圭一, 千田 道雄, 立石
宇貴秀, 寺内 隆司: FDG-PET 標準化に向けた多施設ファントム試験: イメージノイズと
定量値との関係, 第 60 回日本核医学会学術総会, 2020.11, 神戸国際会議場
52. 松本 圭一, 赤松 剛, 大西 章仁, 井狩 彌彦, 西田 広之, 清水 敬二, 相田 一樹, 佐々木
将博, 千田 道雄: 新規タウ PET トレーサー[18F]MK6240 の全身動態と被ばく線量評価,
第 60 回日本核医学会学術総会, 2020.11, 神戸国際会議場
53. 松本 圭一, 井狩 彌彦, 赤松 剛, 清水 敬二, 西田 広之, 伊藤 健吾, 石井 賢二, 千田
道雄: アミロイド PET 検査時のルート投与残渣計測の重要性, 第 60 回日本核医学会学術
総会, 2020.11, 神戸国際会議場
54. 松本 圭一, 井狩 彌彦, 赤松 剛, 清水 敬二, 井原 涼子, 伊藤 健吾, 石井 賢二, 森
啓, 岩坪 威, 嶋田 裕之, 千田 道雄: アルツハイマー病研究における 18F-flortaucipir タ
ウ PET 画像の定量評価と視覚評価, 第 60 回日本核医学会学術総会, 2020.11, 神戸国際会
議場
55. 松本 圭一, 赤松 剛, 井狩 彌彦, 清水 敬二, 西田 広之, 千田 道雄: アルツハイマー病
研究における PET 撮像施設認定の画質評価, 第 60 回日本核医学会学術総会, 2020.11, 神
戸国際会議場
56. 松本 圭一, 井狩 彌彦, 赤松 剛, 清水 敬二, 西田 広之, 織田 圭一, 福喜多 博義, 千田
道雄: 日本核医学会 PET 撮像施設認証の監査における指摘および改善対応, 第 60 回日本
核医学会学術総会, 2020.11, 神戸国際会議場
57. 松浦 礼佳, 桑原 奈津美, 和田 真由子, 瀬戸 一誠, 内田 昌宏, 平井 靖: 当院におけるイ
ンシデントレポートの検討~2 年目技師の一考察~, 第 55 回京都病院学会, 2020.6, オン
ライン開催
58. 中田 英利子, 富高 智成, 向居 暁, 清水 寛之, 失敗の認知と記憶に関する調査研究 (1)
—感情価に基づく失敗の意味の分析—, 日本心理学会第 84 回大会, 2020.9-11, オンライ
ン開催
59. 坊隆史, 竹下翔, 富高智成, 医療従事者における新型コロナウイルス(COVID-19)に対する
ストレス反応の変化, 第 28 回日本産業ストレス学会, 2020.12, オンライン開催
60. 向居 暁, 中田 英利子, 富高 智成, 清水 寛之: 失敗の認知と記憶に関する調査研究 (3)
—失敗の意味に関する自由記述データの性別・年齢に関する対応分析—, 日本心理学会第
84 回大会, 2020.9-11, オンライン開催

61. 藤枝 美穂, 山本 美津子, 富高 智成, スミス 朋子, 天ヶ瀬 葉子, 野口 ジュディー: 医療系大学における多角的な取り組み: 自作コーパス・海外研修・医療専門語彙学習アプリ, 第3回 JAAL in JACET (日本応用言語学会) 学術交流集会, 2020.12, オンライン開催
62. 西塔 達哉, 小國 文也, 衣川 和希, 清水 悠吾, 森 正人, 霜村 康平, 水田 正芳, 松尾 悟: 診療放射線技師を目指す学生のための患者接遇教育システムの構築, 滋賀県診療放射線技師会 第34回学術研究発表会, 2020.05, ピアザ淡海

(5) 講演

63. 赤澤 博之: 電離箱式サーベイメータ比較校正実習, 兵庫県放射線技師会, 京都医療科学大学, 2020.8
64. 赤澤 博之: 線量計校正およびサーベイ実習 研修会, 京都府放射線技師会, 京都医療科学大学, 2020.9
65. 江本 豊: HELICS 活動の概要, 第40回医療情報学連合大会, アクトシティ浜松, 2020.11
66. 大野 和子: 放射性同位元素等取扱者のための再教育訓練, 「放射性同位元素等取扱者のための再教育訓練」特別講演会, 京都大学医学部附属病院臨床第一講堂, 2020.8.17
67. 大野 和子: 医療法改正と看護師の役割, 第60回日本核医学会学術総会・第40回日本核医学技術学会総会学術大会 核医学会看護フォーラム, 神戸国際会議場・神戸商工会議所会館・アリソンホテル神戸, 2020.11.14
68. 大野 和子: 放射線診療における正当性, 第15回学術集会 企画演題医療放射線シンポジウム, オンライン開催, 2020.11.22
69. 大野 和子: 医療法改正と看護師の役割, 第60回日本核医学会学術総会, 神戸国際会議場, 2020.11.14
70. 松本 圭一: 脳腫瘍メチオニン及び全身がん FDG-PET ファントム試験の理論的背景, 第20回日本核医学会春季大会, オンライン開催, 2020.5

(6) その他

【社会貢献】

71. 大野 和子: 京都府食の安心・安全審議会「食品における放射性物質検討部会」専門委員, 令和2年4月1日から2年間
72. 大野 和子: 原子力規制委員会 放射線審議会委員, 令和2年4月1日から2年間

【受賞】

73. 青野 美幸：日本私立学校振興・共済事業団，若手・女性研究者奨励金,小規模単科大学におけるガクシュウ（学習・学修）支援の研究
74. 松本 圭一：特定非営利活動法人日本核医学技術学会，令和 2 年度学術賞

【特許】

75. 森 正人, 田畑 慶人：画像処理装置，特開 2020-202909, 2020.12